



Japan Society for Pediatric Otol.



第21回日本小児耳鼻咽喉科学会 総会・学術講演会

～こどもを診る、ボーダーレスな未来へ～

2026年7月2日(木) ~ 7月3日(金)

プログラム

会長

田中 康広

獨協医科大学埼玉医療センター
耳鼻咽喉・頭頸部外科

会場

ソニックシティホール (大宮)

副会長

高谷 具純

獨協医科大学埼玉医療センター
小児科

演題

2026年1月6日~2月24日



日本小児耳鼻咽喉科 第47巻 Supplement
Pediatric Otorhinolaryngology Japan Vol. 47, Supplement

第21回 日本小児耳鼻咽喉科学会総会号
学術講演会 プログラム・抄録集

会 期：2026年7月2日（木）～7月3日（金）
会 場：ソニックシティホール
〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5
テ ー マ：～こどもを診る，ボーダーレスな未来へ～
会 長：田中 康広（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
副 会 長：高谷 具純（獨協医科大学埼玉医療センター 小児科）
主催事務局：獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
〒343-8555 埼玉県越谷市南越谷 2-1-50
TEL：048-965-1111（代）
E-mail：ped21@amsys.jp
運営事務局：（株）協同コンベンションサービス
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1丁目 34番5号6階
E-mail：ped21@amsys.jp

日本小児耳鼻咽喉科学会
Japan Society for Pediatric ORL

目 次

会長挨拶	1
交通のご案内	3
会場のご案内	4
日程表	6
参加者へのご案内	12
発表についてのご案内	17
演題プログラム	21

会長挨拶

このたび、第21回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を開催するにあたり、本学会の会長を拝命いたしましたことを大変光栄に存じます。

本学術講演会は、2026年7月2日（木）・3日（金）の2日間にわたり、大宮駅西口より徒歩3～4分と非常にアクセスの良い大宮ソニックシティにて開催いたします。

本学会のテーマは、「こどもを診る、ボーダーレスな未来へ」といたしました。

小児耳鼻咽喉科医療を取り巻く環境は大きく変化しており、専門領域や診療科の枠組みを越えた連携、さらには医療技術や社会との新たな融合がこれまで以上に求められています。本テーマには、こどもたちの健やかな未来のために、さまざまな垣根を越えて知見を共有し、小児耳鼻咽喉科領域のさらなる進歩・発展ならびに普及を図りたいという思いを込めております。

小児科・耳鼻咽喉科合同セッション1では、これまで十分な議論がなされてこなかった「小児鼻呼吸障害の原因と対策」を取り上げ、耳鼻咽喉科および小児科それぞれの立場から意見を交わし、多角的な視点での理解を深めていきたいと考えております。

また、「地域によって違う？難聴児の療育・教育の現状と課題」、「デジタル診療の社会実装から考える小児耳鼻科への活用」、「遺伝性症候群性難聴の Precision Medicine」といった、極めて時宜を得たテーマについても取り上げ、最新の知識と将来への展望を共有する場といたします。

さらに、シンポジウムやパネルディスカッションに加え、今回のテーマである「ボーダーレスな未来」につながる企画として、感染症や異物対応など日常診療で頻繁に遭遇する課題を取り上げました。耳鼻咽喉科医と小児科医、それぞれの視点に基づく診断・治療への考え方を議論することで、相互理解を深め、より質の高い小児医療の実践に寄与することを目指します。

特別講演には、獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター 特任教授 作田 亮一先生をお招きしました。「耳鼻科外来で役立つ子どものこころの見立てと対応」とのタイトルで先生独自の取り組みをはじめ、耳鼻咽喉科領域とも深く関連する貴重なトピックスについてご講演いただきます。

会員懇親会は、鉄道博物館にて開催いたします。車両を間近に眺めながら、世代や専門領域を越えた交流を深めていただければ幸いです。なお、学会にご参加される先生方のご家族は無料で懇親会にご参加いただけます。鉄道に親しみながら、和やかなひとときをお過ごしいただければと存じます。

また今回は、懇親会会場である鉄道博物館にちなみ、学会賞を複数設ける予定としております。鉄道博物館でのアトラクションを副賞とした鉄道マニアの先生には垂涎の的となる賞を用意しますので、多くの先生方に演題をご応募いただき、本学会をさらに活発なものとしていただければ幸いです。

「何もない」と言われがちな埼玉県ではございますが、鉄道博物館以外にも、その魅力を存分に感じていただける学会となるよう準備を進めております。

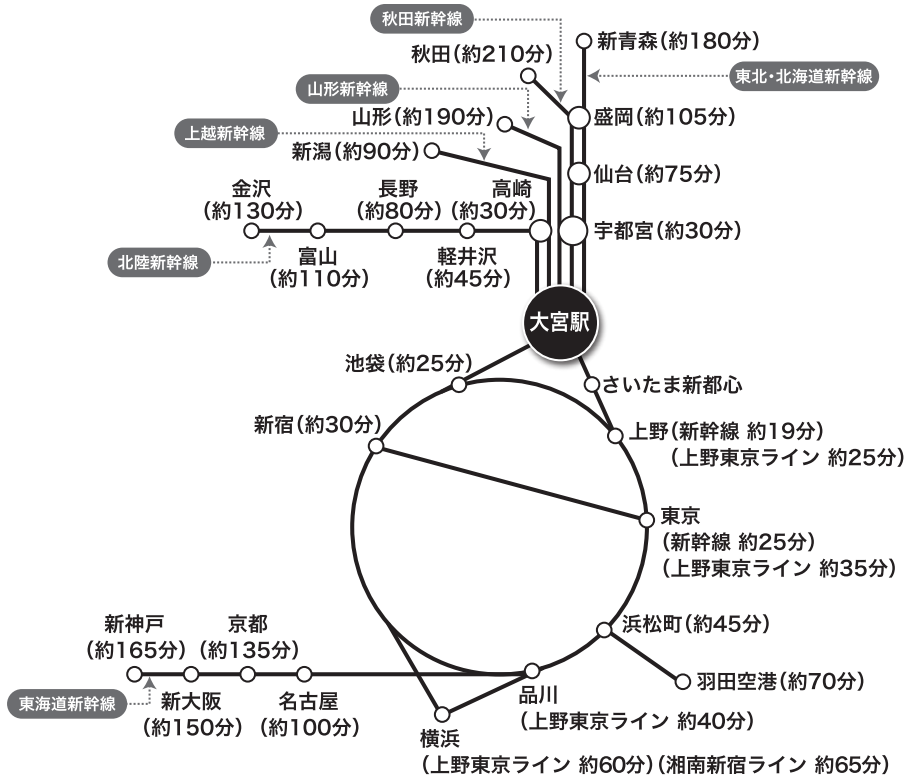
本学術講演会が実り多い学术交流の場となりますことを願い、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第 21 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

会 長 田中 康広

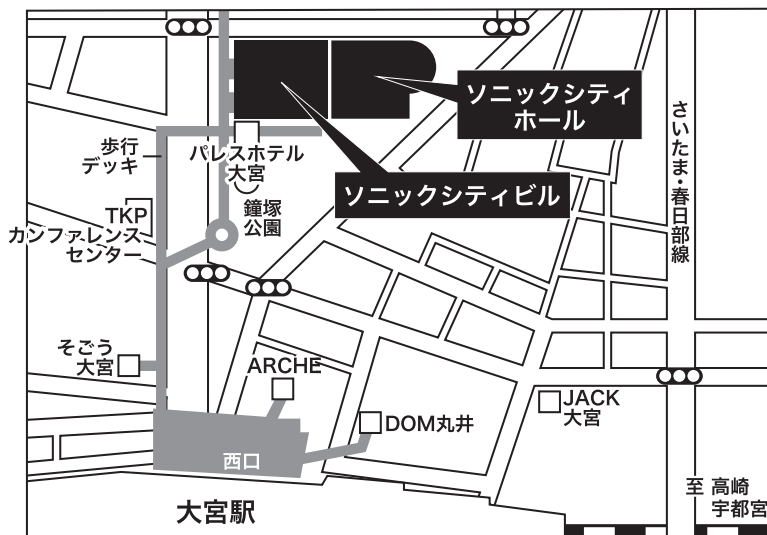
獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

交通のご案内



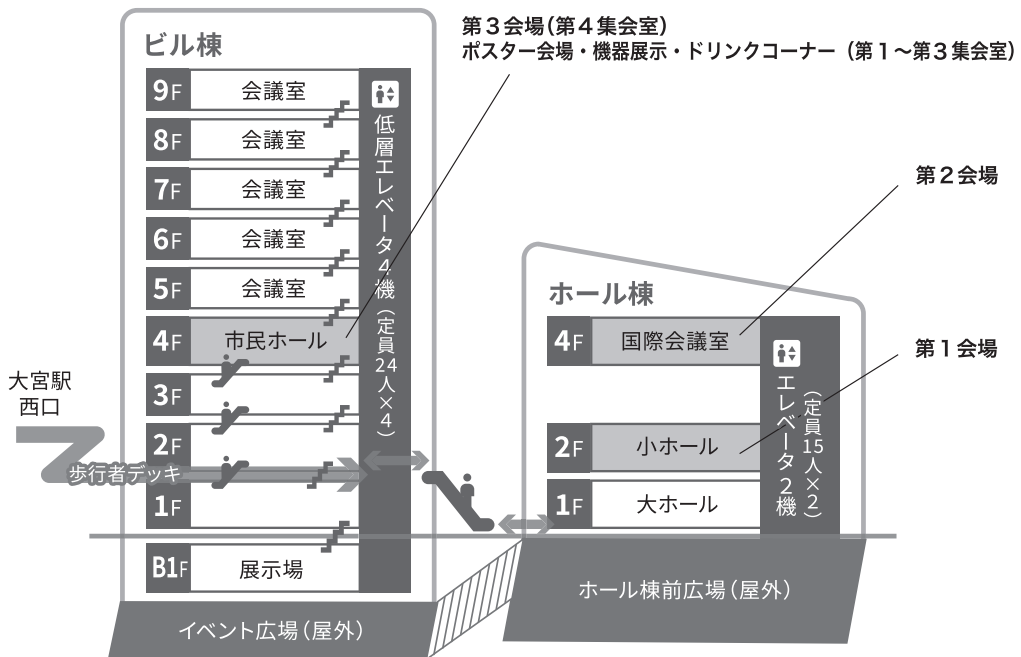
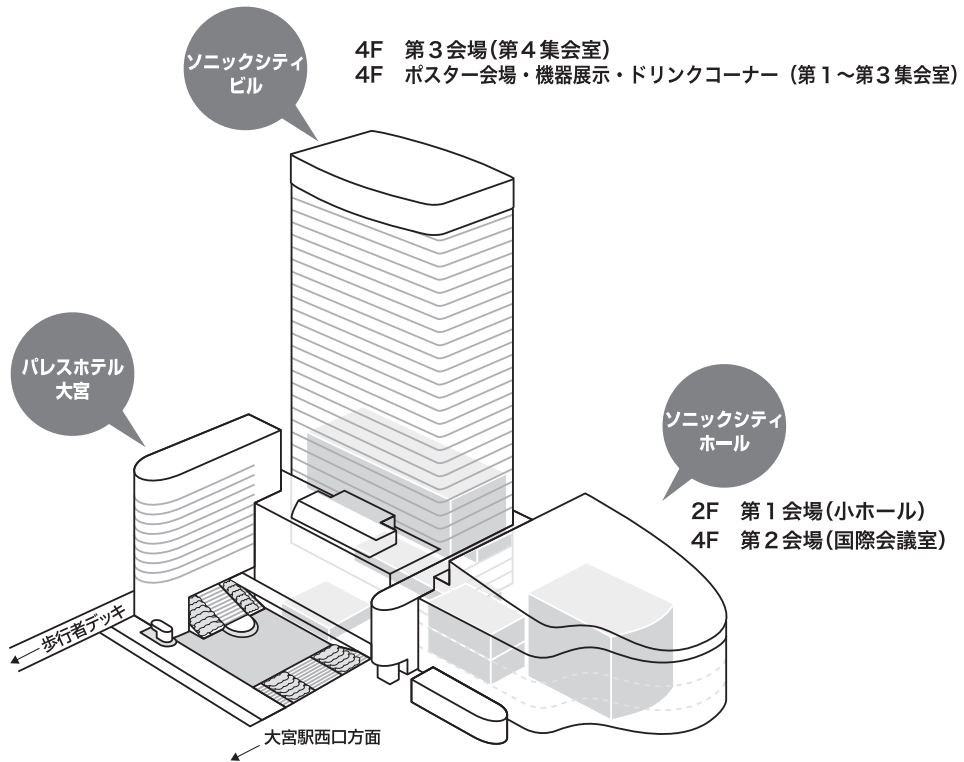
会場周辺案内図

JR・東武野田線 大宮駅西口 歩行者デッキにて直結。徒歩3分。

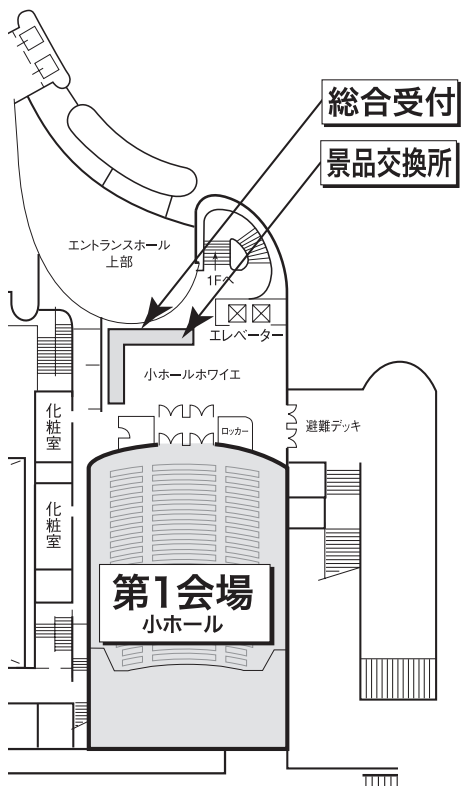


※ソニックシティホールからソニックシティビルへは1階に降りてから移動してください。

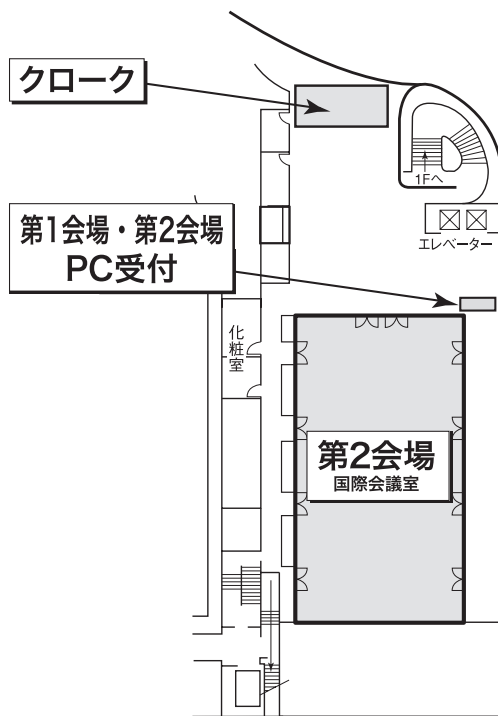
会場のご案内



ソニックシティホール2F

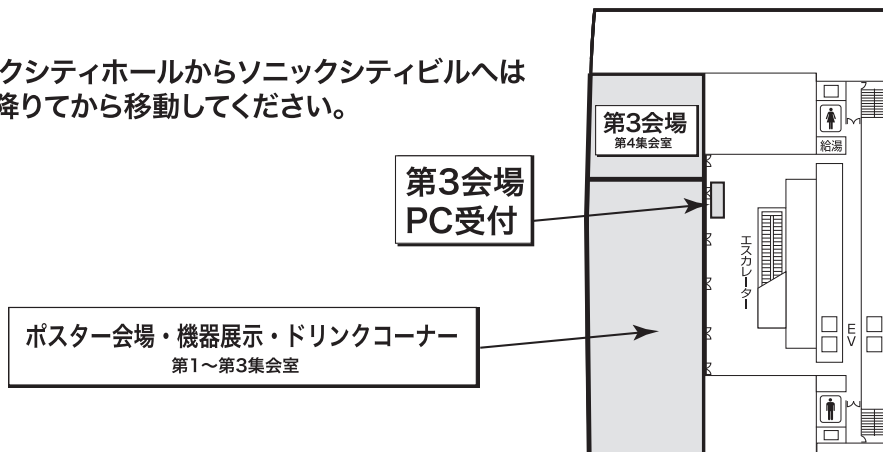


ソニックシティホール4F



ソニックシティビル4F

※ ソニックシティホールからソニックシティビルへは1階に降りてから移動してください。



日程表

第1日目 2026年7月2日(木)

	第1会場 ソニックシティホール 2F 小ホール	第2会場 ソニックシティホール 4F 国際会議室
8:00		8:00~8:15 新理事会 8:15~8:45 評議員会
9:00	開会式 9:00~10:30 小児科・耳鼻咽喉科合同セッション1 「小児鼻呼吸障害の原因と対策」 司会：杉山 剛 演者：栃木康佑, 吉田加奈子, 山口宗太, 杉山 剛, 若林健一郎	9:00~10:00 第1群：はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：聴覚 演題番号：O-1~O-6 座長：中川尚志, 丸山裕美子
10:00		10:00~10:50 第2群：はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：中耳・顔面神経 演題番号：O-7~O-11 座長：深美 悟, 増田佐和子
11:00	10:40~11:40 シンポジウム1 「地域によって違う?難聴児の療育・教育の現状と課題」 司会：益田 慎, 穂吉亮平 演者：安達のどか, 千田いづみ, 山崎博司, 南修司郎	10:50~11:20 第3群：中耳手術・顔面麻痺 演題番号：O-12~O-14 座長：北原 礼
12:00	11:50~12:50 ランチョンセミナー1 「先天性難聴児における両耳聴の発達 —人工内耳装用児からみた敏感期と脳機能—」 司会：加我君孝 演者：山崎博司 共催：マキチエ株式会社	11:50~12:50 ランチョンセミナー2 「小児滲出性中耳炎治療におけるオトヴェントの活用」 司会：仲野敦子 演者：新谷朋子 共催：株式会社 名優
13:00	13:00~13:20 総会	
14:00	13:25~14:15 「ベカサス基金若手医師助成」受賞記念講演 司会：林 達哉, 阪本浩一 演者：喜多淳哉, 栃木康佑, 横山菜悠	14:00~15:00 スイーツセミナー2 「小児中耳炎診療の魅力：基礎と臨床からの探究」 司会：宮入 烈 演者：保富宗城 共催：富士フィルム富山化学株式会社
15:00	14:20~15:20 シンポジウム2 「デジタル診療の社会実装から考える小児耳鼻科への活用」 司会：野田昌生 演者：野田昌生, 林 泰臣, 王 昊宇	
16:00	15:30~16:30 小児科・耳鼻咽喉科合同セッション2 「乳幼児の気道管理 Pros & Cons」 司会：田中 学, 坂田英明 演者：田中 学, 坂田英明, 二藤隆春, 鈴木 悠	15:30~16:30 第4群：はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：上咽頭・SAS 演題番号：O-15~O-20 座長：原 浩貴, 小野 滋
17:00	16:40~17:30 スイーツセミナー1 「忙しい臨床医のAI活用術 ～Paperpalを用いた英語論文作成の実践～」 司会：田中康広 演者：海邊昭子 共催：カクタスコミュニケーションズ株式会社	
18:00		
19:00	18:30~20:20	会員懇親会 鉄道博物館

※㊟…耳鼻咽喉科領域講習 対象セッション

㊤…小児科領域講習 対象セッション

㊦…専門医共通講習 対象セッション

第3会場		ポスター会場・機器展示・ドリンクコーナー
ソニックシティビル 4F 第4集会室		ソニックシティビル 4F 第1～第3集会室
8:00		8:00～12:00
9:00	9:00～10:00 第5群：人工聴覚器 演題番号：O-21～O-26 座長：高野賢一，櫻尾明憲	ポスター貼付
10:00	10:00～11:00 第6群：はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：鼻副鼻腔 演題番号：O-27～O-32 座長：中山次久，都築建三	
11:00	11:00～11:30 第7群：中耳・内耳研究 演題番号：O-33～O-35 座長：野田昌生	
12:00		12:00～16:40
13:00		ポスター供覧
14:00	13:30～14:30 第8群：はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：咽頭・喉頭気管 演題番号：O-36～O-41 座長：肥沼悟郎，小森 学	
15:00	14:30～15:30 第9群：睡眠・呼吸障害 演題番号：O-42～O-47 座長：中島逸男，兵 行義	
16:00	15:30～16:30 第10群：鼻副鼻腔 演題番号：O-48～O-53 座長：和田弘太，小林正佳	
17:00		16:40～17:29 ポスター発表
18:00		詳細は次ページにて
19:00		

日程表

第1日目 2026年7月2日(木)

ポスター会場・機器展示・ドリンクコーナー ソニックシティビル 4F 第1～第3集会室		
8:00	8:00～12:00	
9:00		
10:00	ポスター貼付	
11:00		
12:00	12:00～16:40	
13:00		
14:00	ポスター供覧	
15:00		
16:00		
17:00	16:40～17:29 第P1群：はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞 演題番号：P-1～P-7 座長：吉川 衛，森田由香	16:40～17:22 第P2群：聴覚 演題番号：P-8～P-13 座長：工 稔，南修司郎
		16:40～17:22 第P3群：気管・喉頭 演題番号：P-14～P-19 座長：室野重之，杉山庸一郎
18:00		
19:00		

ポスター会場・機器展示・ドリンクコーナー			
ソニックシティビル 4F 第1～第3集会室			
8:00	8:00～12:00		
9:00			
10:00	ポスター貼付		
11:00			
12:00	12:00～16:40		
13:00			
14:00	ポスター供覧		
15:00			
16:00			
17:00	<table border="1"> <tr> <td>16:40～17:22 第P4群：臨床統計 演題番号：P-20～P-25 座長：吉原重美, 角南貴司子</td> <td>16:40～17:22 第P5群：症例 演題番号：P-26～P-31 座長：近藤康人, 吉田尚弘</td> </tr> </table>	16:40～17:22 第P4群：臨床統計 演題番号：P-20～P-25 座長：吉原重美, 角南貴司子	16:40～17:22 第P5群：症例 演題番号：P-26～P-31 座長：近藤康人, 吉田尚弘
16:40～17:22 第P4群：臨床統計 演題番号：P-20～P-25 座長：吉原重美, 角南貴司子	16:40～17:22 第P5群：症例 演題番号：P-26～P-31 座長：近藤康人, 吉田尚弘		
18:00			
19:00			

日程表

第2日目 2026年7月3日(金)

	第1会場 ソニックシティホール 2F 小ホール	第2会場 ソニックシティホール 4F 国際会議室
8:00		
9:00	8:50~10:20 シンポジウム3 「遺伝性症候群性難聴の Precision Medicine」 司会：大竹 明, 松永達雄 演者：松永達雄, 守本倫子, 仲野敦子, 土橋奈々, 大橋博文	9:20~10:20 スイーツセミナー3 「AIDED Cortical—小児への CAEP の新たな活用方法の模索—」 司会：大石直樹 演者：櫻尾明憲 共催：ダイアテックジャパン株式会社
10:00		
11:00	10:30~11:30 小児科・耳鼻咽喉科合同セッション3 「明日から役立つ! 異物除去」 司会：海邊昭子 演者：海邊昭子, 石立誠人, 浮山越史	10:30~11:30 第11群：中耳炎 演題番号：O-54~O-59 座長：堤 剛, 高橋邦行
12:00	11:40~12:40 ランチョンセミナー3 「アウトカムを最大化する小児人工内耳医療 —早期介入×家族中心ケア×テクノロジー—」 司会：伊藤真人 演者：穂吉亮平, Neal Katie 共催：株式会社日本コクレア	11:40~12:40 ランチョンセミナー4 「先天性サイトメガロウイルス感染症の診療： 耳鼻咽喉科医と小児科医のさらなる連携の重要性」 司会：守本倫子 演者：森岡一朗 共催：株式会社シノテスト
13:00	12:50~13:50 特別講演 「耳鼻科外来で役立つ子どものこころの見立てと対応」 司会：伊藤真人 演者：作田亮一	12:50~14:00 第12群：腫瘍・膿瘍 演題番号：O-60~O-66 座長：楯谷一郎, 荒木幸仁
14:00	14:00~15:00 手術供覧 「小児に対する鼻副鼻腔・頭蓋底手術」 司会：田中康広 演者：大村和弘, 青木 聡	14:00~15:00 ダイバーシティ推進委員会企画セミナー 「見える障害・見えない障害—小耳症と美容外科診療から見てきたもの—」 司会：片岡祐子 演者：丸山成一
15:00	15:10~16:10 小児科・耳鼻咽喉科合同感染症セミナー 「難聴と感染症—先天性サイトメガロウイルス感染症のこれまでとこれから—」 司会：守本倫子, 磯部裕介 演者：鳥居ゆか, 喜多淳哉	15:10~16:10 スイーツセミナー4 「明日から実践できる小児人工内耳マネージメント —外来から手術まで—」 司会：太田有美 演者：吉村豪兼 共催：メドエルジャパン株式会社
16:00		
17:00	16:20~17:20 共通講習(感染症) ⑧ 「医療大規模データ(DPC)解析からみえてくる知見： COVID-19 流行前後における感染性疾患の動向」 司会：高谷具純 演者：日高浩史	16:20~17:10 第13群：聴覚障害 演題番号：O-67~O-71 座長：有本友季子, 岡崎鈴代
18:00	閉会式	
19:00		

※⑧…耳鼻咽喉科領域講習 対象セッション
④…小児科領域講習 対象セッション
⑥…専門医共通講習 対象セッション

第3会場 ソニックシティビル 4F 第4集会室		ポスター会場・機器展示・ドリンクコーナー ソニックシティビル 4F 第1～第3集会室
8:00		
9:00	9:00～10:00 第14群：聴覚・言語検査 演題番号：O-72～O-77 座長：岡野高之，杉本寿史	9:00～14:20 ポスター供覧
10:00	10:00～11:30 第15群：喉頭気管 演題番号：O-78～O-86 座長：齋藤康一郎，熊井良彦	
11:00		
12:00		
13:00	12:50～14:20 第16群：聴覚支援・音声言語 演題番号：O-87～O-95 座長：石川浩太郎，千田いづみ	14:20～17:00 ポスター撤去
14:00		
15:00		
16:00		
17:00		
18:00		
19:00		

参加者へのご案内

1. 開催方法

現地開催にて実施いたします。

会期：2026年7月2日（木）・3日（金）

※ライブ配信，オンデマンド配信はございません。

2. 会場

ソニックシティホール

〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

TEL：048-647-4111

3. 参加登録

場所：ソニックシティホール 2F・小ホールホワイエ

1) 参加費

参加区分	参加費
医師・一般	13,000円（不課税）
コメディカル	5,000円（不課税）
医学部学生・臨床研修医	無料

医学部学生・臨床研修医は当日，総合案内にて身分証明書をご提示ください。

2) 参加登録

事前参加登録はございません。会期当日，受付にて現金でのお支払いとなります。

3) 参加受付日時・場所

日時	受付場所
7月2日（木）8:00～17:30	総合受付（ソニックシティホール 2F・ホワイエ）
7月3日（金）8:00～16:20	

ネームカード（参加証）は，所属・氏名をご記入の上，必ずご着用ください。

4) 学会事務局

総合受付付近に設置する学会事務局デスクにて，年度会費受付，新規入会申込を受け付けます。プログラム・抄録集は1冊2,000円にて販売いたします。

4. 耳鼻咽喉科参加単位，領域講習，専門医共通講習の受付と単位について

専門医の単位について

本学会は，日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定専門医制度の認可を受けています。

学術講演会に参加することで，学術業績・診療以外の活動実績として2単位，耳鼻咽喉科領域講習（領マークの付いたプログラム）の受講で1時間1単位（上限2単位），共通講習（共マークの付いたプログラム）の受講で1時間1単位を取得できます。

いずれの単位も，日耳鼻ナビ（アプリ）または会員ICカードで取得可能です。

ネームカードをご着用の上，「総合受付」にて日耳鼻ナビ（アプリ）もしくは会員ICカードにて受付をお願いします。この学会参加受付が完了していない場合，各講習で，日耳鼻ナビ（アプリ）・会員ICカードの単位登録ができません。

《日耳鼻アプリ》

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会では学会会員用スマートフォンアプリとして「日耳鼻ナビ（アプリ）」の導入をすすめております。本アプリでは，学会の参加および共通講習や領域講習の単位登録などが可能となります。会場内に掲示，または投影される単位取得用QRコードを，各自が日耳鼻ナビ（アプリ）で読み取ることで受講履歴が登録されます。

日耳鼻ナビ（アプリ）ダウンロードはこちら



App Store (iOS 端末)



Google Play (Android 端末)

《会員ICカード》

会員ICカードで受付をされる場合は，下記「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）」をご持参ください。

なお，「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証（旧カード）」は使用できませんのでご了承ください。



I. 「IC カード」による登録方法

- ①学会参加登録：学会会場に来場時（総合受付付近で行います）。
- ②専門医講習受講登録：耳鼻咽喉科領域講習の受講
専門医講習受講登録：耳鼻咽喉科領域講習の受講の入退室時。
なお、②に先立ち、①の登録が必要です。

II. 「IC カード」の使用方法

カードリーダー上にカードを置くと、接続されたコンピュータ上に所有者名が表示されますので、コンピュータ画面を確認してから、カードを取ってください。

5. 小児科領域講習，専門医共通講習（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員以外）の受付と単位について

セッション開始前に会場前で受講証明書引換券をお渡しいたします。
講習終了後に受講証明書引換券と引き換えで受講証明書を配布いたします。

6. 専門医講習対象セッション

- ・学会参加単位：2 単位（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員）
 - ・耳鼻咽喉科領域講習：1 単位／セッション（上限 2 単位）
 - ・小児科領域講習：1 単位／セッション（上限 3 単位）
 - ・専門医共通講習：1 単位／セッション
- 講習開始 5 分以降の入室，または途中退出の場合，単位は取得できません。

<耳鼻咽喉科領域講習 対象セッション>

7月2日（木）第1会場	
シンポジウム 1	10:40～11:40
7月3日（金）第1会場	
シンポジウム 3	8:50～10:20
小児科・耳鼻咽喉科合同感染症セミナー	15:10～16:10

<小児科領域講習 対象セッション>

7月2日（木）第1会場	
シンポジウム 1	10:40～11:40
7月3日（金）第1会場	
シンポジウム 3	8:50～10:20
小児科・耳鼻咽喉科合同感染症セミナー	15:10～16:10

<専門医共通講習 対象セッション>

7月3日（金）第1会場	
共通講習（感染症）	16:20～17:20

7. クローク

日時：7月2日（木）8:00～17:45

7月3日（金）8:00～17:40

場所：ソニックシティホール 4F

8. ランチョンセミナー，スイーツセミナー

上記セッションでは参加者向けの飲食提供を予定しておりますが、数に限りがございます。
あらかじめご了承ください。

※整理券の配布はございません。

9. 企業展示

日時：7月2日（木）8:00～17:30

7月3日（金）8:00～16:20

会場：ソニックシティビル 4F・第1～第3集会室

10. スタンプラリー

本学術集会では、会期中、企業展示スタンプラリーを開催いたします。

企業展示ブースをまわり、スタンプを集めていただいた方には、景品として、埼玉県銘菓やお酒をプレゼントいたします。

なお、景品には数に限りがございますので、ぜひお早めにご参加ください。

日時：7月2日（木）8:00～17:30

7月3日（金）8:00～16:20

会場：企業展示会場：ソニックシティビル 4F・第1～第3集会室

景品交換所：総合受付：ソニックシティホール 2F・ホワイエ

11. 関連行事

旧理事会

日時：7月1日（水）16:00～17:40

場所：ソニックシティビル 4F・第4集会室

新理事会

日時：7月2日（木）8:00～8:15

場所：ソニックシティホール 4F・国際会議室（第2会場）

評議員会

日時：7月2日（木）8:15～8:45

場所：ソニックシティホール 4F・国際会議室（第2会場）

総会

日時：7月2日（木）13:00～13:20

場所：ソニックシティホール 2F・小ホール（第1会場）

12. 会員懇親会

日時：7月2日（木）18:30～

会場：鉄道博物館

〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町3丁目47

- (1) 会員懇親会は、7月2日（木）18:30より鉄道博物館にて行います。奮ってご参加ください。
- (2) 鉄道博物館には17:30よりご入場頂けます
- (3) 入場の際ネームカード（参加証）が必要です。ご家族の同伴も歓迎致します。
- (4) 鉄道博物館までの交通

【電車をご利用の場合】

学会会場最寄り駅・JR大宮駅より「ニューシャトル」で1駅目、「鉄道博物館駅」下車徒歩1分

【シャトルバスをご利用の場合】

学会会場隣（パレスホテル大宮）よりシャトルバスをご用意いたします。

注）会員懇親会は、博物館閉館後に開催する貸切パーティーのため、博物館駐車場は営業して
おりません。ご来場の際は、電車・シャトルバス・タクシーのいずれかをご利用ください。
恐れ入りますが、自家用車でのご来場はご遠慮いただけますようお願い申し上げます。

13. インターネットサービス（無料Wi-Fi）

第1会場とドリンクコーナー付近（ソニックシティビル 4F・第1～第3集会室）にWi-Fiネットワークをご用意します。

詳しくは会場にてお知らせいたします。

14. 託児室のお知らせ（完全予約制）

申込期日：2026年6月10日（水）正午まで

詳細は学会ホームページをご覧ください。

15. その他

- (1) 講演会場内での携帯電話のご使用（通話）はご遠慮ください。マナーモードに切り替えの
うえ、ご入場ください。
- (2) 会場内での許可無き録音・録画・写真撮影は固く禁止いたします。

発表についてのご案内

【(口演) 司会・座長・演者へのご案内】

司会・座長ならびに演者の当日の学会運営とご準備について、下記のようにお願いいたします。
なお、司会・座長および演者の方は参加登録が必要です。

1. 司会，座長の皆様へ

- (1) 発表は，時間厳守でお願いいたします。

	発表	質疑応答
一般演題（口演）	7分	3分

※上記以外のセッションにつきましては個別に発表・質疑の時間が決められておりますので、そちらに従ってください。

※進行は司会，座長の責任において行ってください。

- (2) ご担当のセッション開始 15 分前までに次座長席（会場スクリーン向かって右側最前席）にお越しください。

司会・座長受付はございません。

2. 演者の皆様へ

- 口演発表は全てパソコン（PowerPoint）での発表となります。
- 現地にて参加される方は，発表データの動作確認をお済ませの上，ご発表の 15 分前までに発表会場の次演者席（会場スクリーン向かって左側最前席）にご着席ください。
- 発表スライドの操作はご自身でお願いいたします。また，スムーズな進行のために，発表者ツールのご使用はご遠慮ください。

- (1) データ受付について

発表の 30 分前までに，PC データ受付で発表データの試写および登録を完了させてください。

発表セッション	日程	時間	場所
第 1 会場・第 2 会場 発表の方	7月2日（木）	8:00～17:00	ソニックシティホール 4F・第2会場前
	7月3日（金）	8:00～16:50	
第 3 会場 発表の方	7月2日（木）	8:00～16:00	ソニックシティビル 4F・第3会場前
	7月3日（金）	8:00～13:50	

- (2) メディアの持ち込みについて

メディアは USB メモリでご持参ください。Type-A/C どちらでも大丈夫です。

- Mac で発表データを作成される方は，ご自身のパソコンをお持ち込みください。
- アプリケーションは，Windows MS PowerPoint 2024 を使用できます。
- Windows の場合，11（OS）及び Windows Media Player12 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。
（動画ファイルは MP4 形式を推奨します。）
- 動画ファイルを使用される方は，不具合が生じることがございますのでご自身のパソ

コンをバックアップでお持ち込みください。

- 音声ファイルの使用については、全ての発表において使用が可能です。
- 特殊なフォントを使用されますと代替フォントに置き換えられ、レイアウトが崩れることがあります。

奨励フォント

日本語……MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝

英語……Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman

- 会場スクリーンは1面で、解像度は Full HD (1920 × 1080, 16:9 サイズ) となります。4:3 のサイズでも投影は可能です。
- ご提出いただいた発表データは、発表終了後、事務局にて責任を持って削除いたします。

(3) PC の持ち込みについて

- PC センターでの外部出力の確認および PC 設定の確認の後、ご自身で PC 本体を会場内にお持ち込みいただき、会場内の PC オペレーターにお渡しください。
発表終了後、PC を返却いたします。
- 必ず AC アダプターをご用意ください。
- 会場で用意する映像出力端子は HDMI です。パソコンに HDMI 端子がついていることをご確認ください。付いていない場合は接続用の変換ケーブルをご準備ください。
- あらかじめ、スクリーンセーバーやウイルスチェックならびに省電力設定を解除してからお持ち込みください。
- 起動時にパスワードなどを設定している場合は、必ず解除しておいてください。
- 念のため、発表用データのバックアップをご持参ください。
- 動画もご利用いただけますが、ノート PC から外部モニターに正しく出力されるかを事前に必ずご確認ください。

【(ポスター) 座長・演者へのご案内】

1. 座長の皆様へ

発表は、時間厳守でお願いいたします。

	発表	質疑応答
一般演題 (ポスター)	4分	3分

※進行は座長の責任において行ってください。

- ① ポスター会場 (ソニックシティビル 4F 第1～第3集会室) 内に設置する「ポスター座長受付」で座長用リボンをお受け取りの上、セッション開始5分前までに担当ポスターパネル前でお待ちください。指示棒はスタッフからお渡しいたします。定刻になりましたらセッションを開始してください。
- ② セッション終了後、ポスター座長受付に座長用リボンをご返却ください。

2. 演者の皆様へ

- ① ポスター演者の受付はありません。発表者は指定された時間にポスター会場内に設置してあるポスターパネルに直接ポスターを掲示してください。掲示用のピンを各パネル前にご用意しております。
- ② ポスターパネルは右図の要領で用意します。

演題番号（縦 20 cm × 横 20 cm）：事務局にて用意し、左上に掲示いたします。

演題タイトル（縦 20 cm × 横 70 cm）：演題名、氏名、所属を明記したものを各自ご用意ください。

発表内容：160 cm × 90 cm の枠内でご準備ください。

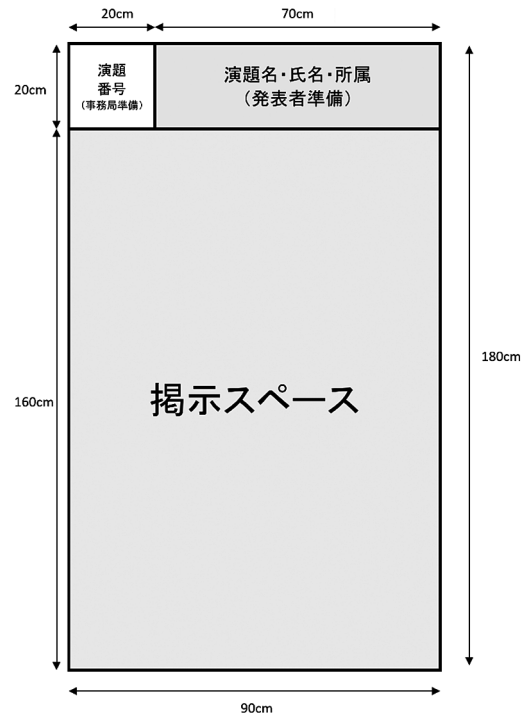
セッション開始 5 分前までに発表者は演者用リボンを付けて、ポスターパネルの前で待機してください。

掲示用のピン、演者用リボンは事務局にて用意いたします。

撤去時間になりましたら、ポスターは各自撤去してください。撤去時間を過ぎても撤去されないポスターは事務局で処分いたしますので、予めご了承ください。

貼付, 発表・討論, 撤去時間

日付	
貼付時間	2 日（木）8:00 ～ 12:00
供覧時間	2 日（木）12:00 ～ 16:40, 3 日（金）9:00 ～ 14:20
発表時間	2 日（木）16:40 ～ 17:29
撤去時間	3 日（金）14:20 ～ 17:00



【利益相反 (COI) の開示について】

日本小児耳鼻咽喉科学会では、本学会の学術講演会などでの発表を対象に、利益相反 (COI) 状態について自己申告によって開示をお願いすることとなりました。

つきましては、発表・講演の際、筆頭演者の過去1年間における利益相反 (COI) の状態を、口演発表の場合はスライドの2枚目 (演題・発表者などを紹介するスライドの次) に、ポスター発表の場合はポスターパネルの下部に貼付して、開示してください。

* 指針および細則などの詳細については、日本小児耳鼻咽喉科学会ホームページ内「利益相反 (COI) について」 (<https://ped-orl.jp/coi2>) をご参照ください。

* 下記様式は、上記ホームページよりダウンロードしてお使いください。

＜スライド開示例：口演発表時＞

申告すべき COI 状態が無い時 (様式 1-a)

**口頭発表における利益相反 (COI) 状態の開示
申告すべき利益相反 (COI) 状態がない場合** (様式 1-a)

日本小児耳鼻咽喉科学会
利益相反 (COI) 開示

演者氏名: ○○○○、△△△△、□□□□、
◇◇◇◇、▽▽▽▽

演題発表に関連し、開示すべき利益相反 (COI)
関係にある企業・団体等はありません。

第**回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

申告すべき COI 状態がある時 (様式 2-a)

**口頭発表における利益相反 (COI) 状態の開示
申告すべき利益相反 (COI) 状態がある場合** (様式 2-a)

日本小児耳鼻咽喉科学会
利益相反 (COI) 開示

演者氏名: ○○○○、△△△△、□□□□、
◇◇◇◇、▽▽▽▽

演者全員の利益相反 (COI) 開示

① 役員・顧問・職員:	なし
② 株式の利益:	なし
③ 特許使用料:	なし
④ 講演料:	なし
⑤ 原稿料:	なし
⑥ 研究費・助成金:	○ ○ 製薬
⑦ 奨学寄付金:	○ ○ 製薬
⑧ 研究員の受け入れ:	あり (○ ○ 製薬)
⑨ 寄付講座所属:	なし
⑩ 旅費・贈答品など:	なし

第**回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

＜スライド開示例：ポスター発表時＞

申告すべき COI 状態が無い時 (様式 1-b)

**ポスター発表における利益相反 (COI) 状態の開示
申告すべき利益相反 (COI) 状態がない場合** (様式 1-b)

ポスターの末尾に以下のように開示する

演題発表に関連し、開示すべき利益相反 (COI)
関係にある企業・団体等はありません。

第**回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

申告すべき COI 状態がある時 (様式 2-b)

**ポスター発表における利益相反 (COI) 状態の開示
申告すべき利益相反 (COI) 状態がある場合** (様式 2-b)

ポスターの末尾に演者全員について、開示すべき内容のみ
を表記する

利益相反 (COI) 開示

共同演者 ●●が、△△製薬から助成を受けています。

.....

.....

.....

.....

.....

第**回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

第 21 回日本小児耳鼻咽喉科学会
総会・学術講演会 演題プログラム

第 1 日目 2026 年 7 月 2 日 (木)

(第 1 日目：第 1 会場)

小児科・耳鼻咽喉科合同セッション 1 9:00 ~ 10:30

小児鼻呼吸障害の原因と対策

司会：杉山 剛 (尾張こどもの睡眠・呼吸・アレルギークリニック)

小児における鼻閉と鼻中隔彎曲

演者：栃木 康佑 (獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

小児における粘膜性鼻閉の診断と治療戦略

演者：吉田加奈子 (福井大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

アデノイド肥大と鼻閉

演者：山口 宗太^{1,2)}

1) 山口耳鼻咽喉科こどもとおとなのいびきクリニック

2) 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科

鼻閉に関する小児科医からの質問状

演者：杉山 剛 (尾張こどもの睡眠・呼吸・アレルギークリニック)

クリニックにおける小児の鼻閉・鼻呼吸に対する診断と治療

演者：若林健一郎 (武蔵小山わかば耳鼻咽喉科クリニック)

シンポジウム 1 10:40 ~ 11:40

耳鼻咽喉科領域講習 **小児科領域講習**

地域によって違う？難聴児の療育・教育の現状と課題

司会：益田 慎（県立広島病院 小児感覚器科）

穂吉 亮平（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

0歳からの難聴児支援—将来を見据えた長期フォローと地域連携—

演者：安達のどか（埼玉県立小児医療センター）

徳島県における難聴児支援の現状と課題

演者：千田いづみ（阿南医療センター 耳鼻咽喉科）

地域によって違う？京都府における聴覚療育の現状と課題

演者：山崎 博司（京都大学医学部附属病院）

東京都における新生児聴覚スクリーニング後支援体制と療育・教育の現状

演者：南 修司郎（国立病院機構東京医療センター 人工内耳センター）

ランチオンセミナー 1 11:50 ~ 12:50

共催：マキチエ株式会社

先天性難聴児における両耳聴の発達—人工内耳装用児からみた敏感期と脳機能—

司会：加我 君孝（東京医療センター・臨床研究（感覚器）センター）

演者：山崎 博司（京都大学医学部附属病院）

「ペガサス基金若手医師助成」受賞記念講演 13:25 ~ 14:15

司会：林 達哉（旭川医科大学）

阪本 浩一（大阪公立大学）

助成：鈴鹿メモリアル ペガサス基金

小児耳鼻科処置における医療従事者の急性騒音曝露の定量評価：発達障害児を対象とした前向き観察研究

演者：喜多 淳哉（浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

低酸素誘導因子および細胞外トラップに着目したアデノイド肥大発症機序の解明

演者：柘木 康佑（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

小児動揺病の治療—電気神経刺激を用いた非侵襲的治療法の開発—

演者：横山 菜悠（聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科）

シンポジウム 2 14:20 ~ 15:20

デジタル診療の社会実装から考える小児耳鼻科への活用

司会：野田 昌生（自治医科大学 小児耳鼻咽喉科）

小児耳鼻咽喉科におけるデジタル診療の現状と課題

演者：野田 昌生（自治医科大学 小児耳鼻咽喉科）

患者家族と医療者をつなぐ小児てんかん領域のデジタル診療支援

演者：林 泰臣（ノックオンザドア株式会社）

医療現場における生成 AI 活用の可能性と注意点 —MedGen Japan の利用例から—

演者：王 昊宇（ニヒンメディア株式会社 カスタマーサクセスディレクター）

小児科・耳鼻咽喉科合同セッション 2 15:30 ~ 16:30

パネルディスカッション 乳幼児の気道管理 Pros & Cons

司会：田中 学（埼玉県立小児医療センター）

坂田 英明（川越耳科学会クリニック）

演者：二藤 隆春（国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター）

鈴木 悠（東京女子医科大学附属足立医療センター）

スイーツセミナー 1 16:40 ~ 17:30 共催：カクタスコミュニケーションズ株式会社

忙しい臨床医の AI 活用術～Paperpal を用いた英語論文作成の実践～

司会：田中 康広（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

演者：海邊 昭子（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

(第1日目：第2会場)

一般演題：口演

第1群 はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：聴覚 9:00 ~ 10:00

座長：中川 尚志 (九州大学 医学部耳鼻咽喉科)
丸山裕美子 (黒部市民病院 耳鼻いんこう科)

- O-1 当科における新生児聴覚外来の動向
○山本 賢吾, 大原 卓哉, 山下 拓
北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-2 当科における Alport 症候群小児例の感音難聴の検討
○遠香 堇, 上原奈津美, 藤田 岳
神戸大学
- O-3 難聴診断を契機に包括的に色素性乾皮症の診断に到った一例
○小出 彩華, 有本友季子, 外池百合恵, 仲野 敦子
千葉県こども病院 耳鼻咽喉科
- O-4 当院における小児 LiD/APD 患者の症状, 聴覚特性, 背景因子について
○岸本 大佑¹⁾, 穂吉 亮平^{1,2)}, 海邊 昭子¹⁾, 田中 康広¹⁾
1) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 国立病院機構東京医療センター 臨床研究(感覚器)センター
- O-5 日本人小児の軽度・中等度難聴における MPZL2 遺伝子の頻度と臨床的特徴
○文入 悠¹⁾, 奈良 清光²⁾, 南 修司郎^{1,2)}, 阪本 浩一³⁾, 櫻井 結華⁴⁾,
宇田川友克⁵⁾, 細谷 誠¹⁾, 小澤 宏之¹⁾, 大石 直樹¹⁾, 松永 達雄²⁾
1) 慶應義塾大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 国立病院機構東京医療センター 感覚器センター聴覚・平衡覚研究部
3) 大阪公立大学医学部附属病院 耳鼻いんこう科
4) 東京慈恵会医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
5) 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科

O-6 埼玉県における聴覚障害児支援体制の現状 ～埼玉県聴覚障害児支援センターの取組～

○吉浦 詠子^{1,3)}, 小森谷晴代²⁾, 水野 智子¹⁾, 宮本亜弥子²⁾, 松田 るみ¹⁾,
石川浩太郎⁴⁾

- 1) 埼玉県聴覚障害児支援センター そうか光生園
- 2) 埼玉県聴覚障害児支援センター 皆光園
- 3) 埼玉県立小児医療センター 保健発達部
- 4) 国立障害者リハビリテーションセンター病院

一般演題：口演

第2群 はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：中耳・顔面神経 10:00 ～ 10:50

座長：深美 悟（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

増田佐和子（国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科）

O-7 急性中耳炎が原因と考えられた乳児顔面神経麻痺の2例

○川上 亜紀, 井上 真規, 野田 京花
神奈川県立こども医療センター

O-8 Candida auris 感染による難治性耳漏を生じた小児中耳炎症例

○木本 妃音, 新井 仁, 菊地さおり, 太田 康, 飯野ゆき子
東京北医療センター 耳鼻咽喉科

O-9 当院における小児顔面神経麻痺の臨床的検討

○渡邊 真理¹⁾, 土橋 奈々¹⁾, 宮崎 真優²⁾, 野田 哲平³⁾, 玉江 昭裕⁴⁾
1) 国家公務員共済組合連合会浜の町病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 日本赤十字社福岡赤十字病院 耳鼻咽喉科
3) 九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科
4) たまえ耳鼻咽喉科

O-10 鼓室内顔面神経分岐を伴う小児中耳奇形に対して stapedotomy を施行した1例

○杉山 玄子, 甲州 亮太, 三浦 優毅, 野田 昌生, 伊藤 真人
自治医科大学 小児耳鼻咽喉科

O-11 遠隔診療用デバイスによる鼓膜観察の教育的検討：研修医の取り組みを通じた課題抽出

○浅井 雄太^{1,2)}, 甲州 亮太²⁾, 伊藤 真人²⁾, 野田 昌生^{1,2)}
1) 自治医科大学附属病院 臨床研修センター
2) 自治医科大学附属病院とちぎ子ども医療センター 耳鼻咽喉科

一般演題：口演

第3群 中耳手術・顔面麻痺 10:50～11:20

座長：北原 糺（奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O-12 malleus bar を伴う小児耳小骨奇形に対し鼓室形成術を施行した1例

○三浦 優毅, 野田 昌生, 甲州 亮太, 伊藤 真人

自治医科大学付属病院 耳鼻咽喉科

O-13 鼻かみを契機に重度難聴を発症し早期の内耳窓閉鎖術が奏功した外リンパ瘻疑いの2例

○吉富 愛, 杉戸 亮介, 馬場信太郎

東京都立小児総合医療センター 耳鼻いんこう科

O-14 治癒しなかった小児急性発症顔面神経麻痺の3例

○井上 一利, 中村 亨, 玉江 末広

鹿児島生協病院

ランチオンセミナー2 11:50～12:50

共催：株式会社 名優

小児滲出性中耳炎治療におけるオトヴェントの活用

司会：仲野 敦子（千葉県こども病院）

演者：新谷 朋子（とも耳鼻科クリニック）

スイーツセミナー2 14:00～15:00

共催：富士フイルム富山化学株式会社

小児中耳炎診療の魅力：基礎と臨床からの探究

司会：宮入 烈（浜松医科大学 小児科学講座）

演者：保富 宗城（和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

一般演題：口演

第4群 はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：上咽頭・SAS 15:30～16:30

座長：原 浩貴（川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

小野 滋（京都府立医科大学 小児外科）

O-15 生後5ヶ月児の上咽頭 Hairy Polyp を摘出した一例

○高倉 苑佳, 重見 英仁, 平野 隆

大分大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

- O-16 小児ルビエールリンパ節膿瘍 14 例の臨床的検討
○真鍋 芙由¹⁾, 橋 智靖¹⁾, 片岡 祐子²⁾
1) 姫路赤十字病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 岡山大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-17 顎下腺欠損を伴う咽頭奇形を合併したアデノイド・口蓋扁桃肥大症例に対する手術経験
○外池百合恵, 有本友季子, 仲野 敦子
千葉県こども病院 耳鼻咽喉科
- O-18 小児におけるアデノイド切除術が鼻閉症状に与える影響に関する検討
○服部 沙彩, 栃木 康佑, 美濃地峻宏, 穂吉 亮平, 田中 康広
獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-19 睡眠時無呼吸症候群に対して扁桃摘出術・アデノイド切除術を施行した von Willebrand Disease の一症例
○野田 京花, 井上 真規, 寺内 華練, 川上 亜紀
神奈川県立こども医療センター
- O-20 指輪型 SpO₂ 測定機器 VINSTA の小児睡眠時無呼吸症における有用性の検討
○清水 夏海^{1,2)}, 甲州 亮太²⁾, 伊藤 真人²⁾, 野田 昌生^{1,2)}
1) 自治医科大学臨床研修センター
2) 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児耳鼻咽喉科

(第1日目：第3会場)

一般演題：口演

第5群 人工聴覚器 9:00～10:00

座長：高野 賢一（札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）
櫻尾 明憲（東京大学医学部 耳鼻咽喉科）

- O-21 一側性伝音難聴小児例における人工中耳 VSB 植込み術の長期成績
○高橋 優宏, 古舘佐起子, 岡 晋一郎
国際医療福祉大学三田病院
- O-22 新型コロナウイルス感染症の流行前後における小児人工内耳手術件数の推移に関する検討
○藤田 尚晃, 假谷 伸, 小森 正博, 原 浩貴
川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-23 小児人工内耳装用児における術後5年 CI2004 成績について
○大藪 芳之¹⁾, 佐藤 崇¹⁾, 太田 有美²⁾, 岡崎 鈴代³⁾, 大崎 康宏⁴⁾,
猪原 秀典¹⁾
1) 大阪大学
2) 国立病院機構大阪医療センター
3) 大阪母子医療センター
4) 市立池田病院
- O-24 小児人工内耳症例における装用閾値の経時的検討
○赤松 裕介¹⁾, 廣田 栄子²⁾, 尾形エリカ¹⁾, 櫻尾 明憲¹⁾
1) 東京大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 筑波大学
- O-25 聴覚活用がある程度可能となった CHARGE 症候群の人工内耳装用児2例について
○榎本千江子¹⁾, 南 修司郎¹⁾, 加我 君孝²⁾
1) 独立行政法人国立病院機構東京医療センター 耳鼻咽喉科
2) 独立行政法人国立病院機構東京医療センター 感覚器センター
- O-26 評価時年齢を調整した解析による乳幼児人工内耳手術時年齢と CI2004 スコアの関係
○南 修司郎, 榎本千江子, 加藤 秀敏, 悴田かおり, 伊原 素子, 梁 瑗眞,
竹腰 英樹, 加我 君孝
国立病院機構東京医療センター人工内耳センター

一般演題：口演

第6群 はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：鼻副鼻腔 10:00～11:00

座長：中山 次久（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
都築 建三（兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- O-27 出生直後から湿性咳嗽を認め、生後4か月で診断した線毛機能不全症候群の1例
○森下 理一，田中慎一郎，関 直史，高谷 具純
獨協医科大学埼玉医療センター 小児科
- O-28 鼻腔狭窄を主症状とした上顎単一中切歯症（SMMCI）の2例
○田中 芳樹，高橋 希
北海道立子ども総合医療・療育センター
- O-29 アデノイド切除術の術後出血に対して副鼻腔粘膜及びフィブリン糊を用いて止血を行った1例
○田中 星有，栃木 康佑，青木 聡，美濃地峻宏，穂吉 亮平，田中 康広
獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-30 骨削開と鼻粘膜弁を用いた内視鏡手術が奏功した片側性骨性後鼻孔閉鎖症例
○小林 玲南，細川 悠，原 知那，池園 哲郎
埼玉医科大学病院
- O-31 鼻前庭から鼻中隔に連続する基部を有した小児鼻腔神経鞘腫の1例
○原 知那¹⁾，細川 悠²⁾，小林 玲南²⁾，池園 哲郎²⁾
1) 埼玉医科大学病院 初期研修医
2) 埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科
- O-32 小児鼻中隔手術における適応年齢と手術操作の工夫における文献レビュー
○細川 悠¹⁾，小林 玲南¹⁾，原 知那²⁾，池園 哲郎¹⁾
1) 埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科
2) 埼玉医科大学病院 初期研修医

一般演題：口演

第7群 中耳・内耳研究 11:00～11:30

座長：野田 昌生（自治医科大学 小児耳鼻咽喉科）

- O-33 小児中耳炎研究における「正常耳」の多層的定義の提案
—視診・機能・音響特性・聴覚指標を統合した三層構造による定義案—
○上出 洋介
かみで耳鼻咽喉科クリニック
- O-34 ICR マウスにおける胎生後期から新生仔期にかけての体重および蝸牛の変化
○中野 光花^{1,2)}, 宇田川友克^{1,2,3)}, 櫻井 結華³⁾, 吉川 衛¹⁾, 小島 博己³⁾
1) 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科学講座
2) 東京慈恵会医科大学 解剖学講座
3) 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室
- O-35 胎生期虚血モデルマウスにおける胎生後期から新生仔期にかけての体重および蝸牛の変化
○宇田川友克^{1,2,3)}, 中野 光花^{1,3)}, 櫻井 結華²⁾, 吉川 衛¹⁾, 小島 博己²⁾
1) 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科学講座
2) 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室
3) 東京慈恵会医科大学 解剖学講座

一般演題：口演

第8群 はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞：咽頭・喉頭気管 13:30～14:30

座長：肥沼 悟郎（国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部呼吸器科）
小森 学（聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科）

- O-36 口腔内アプローチにて摘出し得た小児舌根部充実性腫瘍の一例
○寺山弘汰郎, 杉戸 亮介, 吉富 愛, 馬場信太郎
東京都立小児総合医療センター
- O-37 開窓術を行った先天性舌根部嚢胞7例の検討
○高橋 紘樹, 及川 敬太
天使病院

- O-38 長崎大学病院嚙下障害治療センターにおける小児嚙下障害診療の現状と課題
○高島寿美恵¹⁾, 熊井 良彦^{1,2)}
1) 長崎大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科
2) 長崎大学病院 嚙下障害治療センター
- O-39 消化器症状が先行し喉頭浮腫を呈した口腔内製品ラベル嵌頓の生後7か月児例
○亀田 茉里, 井下 綾子, 松本 文彦
順天堂大学医学部附属順天堂医院
- O-40 腕頭動脈離断術を施行し救命し得た気管腕頭動脈瘻の3例
○八柳 周^{1,2)}, 熊井 琢美^{2,3)}, 坂上 翔大²⁾, 脇坂 理紗²⁾, 河野 通久²⁾,
山木 英聖²⁾, 大原 賢三^{2,3)}, 岸部 幹²⁾, 高原 幹²⁾
1) 札幌東徳洲会病院 耳鼻咽喉科 頭頸部外科
2) 旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座
3) 旭川医科大学 頭頸部癌先端的診断・治療学講座
- O-41 重症小児例の気道管理：チームアプローチでの外科的気道確保と気管孔管理
○今泉 光雅, 室野 重之
福島県立医科大学 耳鼻咽喉科

一般演題：口演

第9群 睡眠・呼吸障害 14:30～15:30

座長：中島 逸男（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科，同病院睡眠医療センター）
兵 行義（川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科・医療法人社団兵医院）

- O-42 小児アレルギー性鼻炎に伴う睡眠障害がQOLに及ぼす多層的影響：保護者負担の軽減に向けた睡眠の重要性
○兵 行義^{1,2)}, 三宅 宏徳^{1,3)}, 横山 彩佳¹⁾, 福田裕次郎¹⁾, 假谷 伸¹⁾,
原 浩貴¹⁾
1) 川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
2) 医療法人社団兵医院
3) みやけ小児科内科耳鼻咽喉科医院
- O-43 乳幼児の片側口蓋扁桃肥大による呼吸障害の1例
○佐藤梨里子^{1,2)}, 吉村 豪兼²⁾, 工 穰²⁾
1) 長野県立こども病院 耳鼻咽喉科
2) 信州大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

- O-44 ハイリスク小児 OSA 症例に対する PITA (Powered Intracapsular Tonsillectomy & Adenoidectomy) の経験
○杉戸 亮介, 馬場信太郎, 吉富 愛
東京都立小児総合医療センター
- O-45 小児閉塞性睡眠時無呼吸症における重症度と血液学的指標との関連の検討
○甲州 亮太, 伊藤 真人, 野田 昌生
自治医科大学とちぎ子ども医療センター 耳鼻咽喉科
- O-46 軟骨無形成症に合併した重症睡眠時無呼吸に対する口蓋扁桃・アデノイド切除術の一例
○稲場 真生, 杉本 寿史, 吉崎 智一
金沢大学付属病院
- O-47 小児の閉塞性睡眠時無呼吸症における Drug-Induced Sleep Endoscopy (DISE) の有用性について
○渡部 高久^{1,2)}, 宮入 優里³⁾, 井出 里香²⁾
1) 防衛医科大学 耳鼻咽喉科学講座
2) 都立大塚病院 耳鼻咽喉科・睡眠呼吸障害センター
3) 慶応義塾大学医学部 小児科学教室

一般演題：口演

第 10 群 鼻副鼻腔 15:30 ~ 16:30

座長：和田 弘太（東邦大学大森病院 耳鼻咽喉科）
小林 正佳（愛知医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- O-48 耳鼻咽喉科初診を契機に診断に至った原発性線毛機能不全症候群の乳児例
○馬場信太郎, 吉富 愛, 杉戸 亮介
東京都立小児総合医療センター 耳鼻咽喉科
- O-49 CT 画像を用いた小児における鼻中隔彎曲の解析
○美濃地峻宏, 栃木 康佑, 穂吉 亮平, 田中 康広
獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- O-50 HYDIN バリエントによる線毛機能不全症候群のインド系女児症例
○吉原晋太郎, 物部 寛子
日本赤十字社医療センター

O-51 激しい頭痛で発症した蝶形骨洞炎，海綿静脈洞血栓症の一例

○磯部 裕介，宮入 烈

浜松医科大学 小児科学講座

O-52 小児慢性副鼻腔炎に対する RAMPA 療法の流体・生体力学的検討

－上顎前上方牽引による回転中心と平行拡大－

○三谷 寧

吉祥寺こども診療室

O-53 RAMPA 療法前後の副鼻腔および鼻腔における CBCT 体積変化

○岡井小嶋有子^{1,2)}，三谷 寧⁴⁾，仲田 拡人³⁾

1) こどもと女性の歯科クリニック

2) 日本大学松戸歯学部

3) ホロン鳥居坂クリニック

4) 吉祥寺こども診療室

(第1日目：ポスター会場)

一般演題：ポスター発表

第 P1 群 はじめての小児耳鼻咽喉科学会賞 16:40 ~ 17:29

座長：吉川 衛 (東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科)
森田 由香 (富山大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科)

- P-1 当科における小児の骨導補聴器・骨固定型補聴器 (Baha) の導入例の検討
○竹内 美緒, 横山 菜悠, 菅野 智子, 小森 学
聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科
- P-2 COVID-19 下の乳幼児の早期精査と受診行動：みやこ園 5 年間の解析
○小川 博史^{1,2)}, 上田奈津子^{2,3)}, 小川 武則³⁾
1) 社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院 耳鼻咽喉科
2) 岐阜市児童発達支援センターみやこ園
3) 岐阜大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学分野
- P-3 当科での小児遺伝性難聴患者の臨床的検討
○古屋 伶樹, 川野 利明, 高倉 苑佳, 平野 隆
大分大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P-4 健聴小学生と学齢期の当事者における雑音下聴取スクリーニングアプリケーション結果の比較
○石田 彩, 阪本 浩一
大阪公立大学医学研究科 聴覚言語情報機能病態学寄附講座
- P-5 外科的治療を選択した小児鼻性眼窩内合併症の 2 症例
○柳生 健吾, 沖中 洋介, 津田 潤子, 橋本 誠, 菅原 一真
山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学
- P-6 CHARGE 症候群に伴う片側後鼻孔閉鎖児における重症睡眠関連呼吸障害
○福井 文子, 平野 隆
大分大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科
- P-7 小児 OSA における薬物睡眠下内視鏡検査 (DISE) の有用性
○池田このみ, 菅野 智子, 小森 学
聖マリアンナ医科大学

第 P2 群 聴覚

16:40 ~ 17:22

座長：工 穰（信州大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科）
南 修司郎（国立病院機構東京医療センター 人工内耳センター）

- P-8 小児補聴器診療の手引きの作成
○野田 哲平, 中川 尚志
九州大学
- P-9 補聴器装用開始が遅延した長期入院を要する屈曲肢異形成症児の一例
○吉田 充子¹⁾, 守本 倫子²⁾, 今村香菜子²⁾, 鈴木 法臣²⁾, 木村奈々子¹⁾
1) 国立成育医療研究センター リハビリテーション科
2) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科
- P-10 Genitopatellar Syndrome（性器膝蓋骨症候群）に合併した先天性高度感音難聴の一例
○椎名 和弘
秋田大学 耳鼻咽喉科
- P-11 OTOG 遺伝子変異による先天性難聴を呈した1家系の聴力経過
○橋本 孝佑¹⁾, 阪本 浩一^{2,3)}, 小野 智愛⁴⁾, 松永 達雄⁵⁾, 角南貴司子¹⁾
1) 大阪公立大学 耳鼻咽喉病態学
2) 大阪公立大学 聴覚言語情報機能病態学
3) 医誠会国際総合病院 耳鼻咽喉科
4) 大阪公立大学医学部附属病院 ゲノム診療科
5) 国立病院機構東京医療センター 臨床研究センター 聴覚・平衡覚研究部
- P-12 小児頭痛に伴う音過敏—客観評価としての Uncomfortable Loudness Level 検査—
○千葉 恭久^{1,2)}, 鈴木 雅明²⁾
1) ちば ENT クリニック
2) 帝京大学ちば総合医療センター 耳鼻咽喉科
- P-13 人工内耳装用児重複障害例の長期成績
○尾形エリカ¹⁾, 赤松 裕介¹⁾, 廣田 栄子²⁾, 檜尾 明憲¹⁾
1) 東京大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 筑波大学

第 P3 群 気管・喉頭 16:40 ~ 17:22

座長：室野 重之（福島県立医科大学医学部 耳鼻咽喉科）

杉山庸一郎（佐賀大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

P-14 長期間再発を認めていない乳児喉頭嚢胞の1例

○津田 潤子, 沖中 洋介, 増満 俊喜, 柳生 健吾, 菅原 一真
山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学

P-15 乳幼児輪状後部静脈叢隆起症例

○澤西 和恵¹⁾, 成尾 一彦¹⁾, 大塚進太郎¹⁾, 北原 紘²⁾
1) 奈良県総合医療センター 耳鼻咽喉科
2) 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-16 乳児喉頭 saccular cyst による急性呼吸不全に対し段階的外科的治療を施行した1例

○九鬼 惇人, 上野 裕也, 岡崎 鈴代
大阪母子医療センター

P-17 嚥下時の頸部膨隆を主訴に受診した肩甲舌骨筋症候群の1例

○染谷 駿輔¹⁾, 栃木 康佑²⁾, 穂吉 亮平²⁾, 海邊 昭子²⁾, 田中 康広²⁾
1) 獨協医科大学埼玉医療センター 臨床研修センター
2) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-18 当科における重症心身障害児（者）に対する誤嚥防止術の検討

○村上 和子¹⁾, 園田世里夏¹⁾, 西平 啓太¹⁾, 玉江 昭裕²⁾
1) 福岡市立こども病院 耳鼻いんこう科
2) たまえ耳鼻咽喉科

P-19 重症心身障害児における気管腕頭動脈瘻予防の検討

○松下安理華, 岡村 純
聖隷浜松病院 耳鼻咽喉科

第 P4 群 臨床統計 16:40 ~ 17:22

座長：吉原 重美（獨協医科大学医学部小児科学）

角南貴司子（大阪公立大学）

P-20 21 トリソミー症例における MO-meatocanalplasty

○物部 寛子, 吉原晋太郎
日本赤十字社医療センター

P-21 口蓋裂児の難聴，滲出性中耳炎の検討

○木下 裕子，佐伯 静華，石倉 友子，阿河 光治，志賀 英明
金沢医科大学

P-22 当科における小児後天性真珠腫の検討

○伊勢 桃子，折田 頼尚
熊本大学病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

P-23 新起立試験を用いた小児めまい症例の鑑別と検討

○阿久津 誠^{1,2)}，城守 美帆²⁾，藤垣 義浩³⁾
1) 宇都宮記念病院 耳鼻咽喉科
2) 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学
3) 宇都宮記念病院 小児科

P-24 各年齢における小児睡眠時無呼吸症の鼻症状の関与：地域集団 479 名の解析から

○横山 彩佳¹⁾，兵 行義^{1,2)}，三宅 宏徳^{1,3)}，福田裕次郎¹⁾，假谷 伸¹⁾，
原 浩貴¹⁾
1) 川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
2) 医療法人社団兵医院
3) みやけ小児科内科耳鼻咽喉科医院

P-25 当科における小児顔面神経麻痺 56 例の検討

○甲州 亮太，伊藤 真人，野田 昌生
自治医科大学とちぎ子ども医療センター 耳鼻咽喉科

第 P5 群 症例

16:40 ~ 17:22

座長：近藤 康人（藤田医科大学ばんだね病院 小児科）
吉田 尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

P-26 若年男児の耳介原発横紋筋肉腫に対する前外側大腿皮弁を用いた外耳道再建の一例

○甲州 亮太，伊藤 真人，野田 昌生
自治医科大学とちぎ子ども医療センター 耳鼻咽喉科

P-27 人工内耳再植込みを要した術後皮弁感染を生じた小児 2 症例

○古舘佐起子，岡 晋一郎，高橋 優宏
国際医療福祉大学三田病院 耳鼻咽喉科

- P-28 保存的加療中に膿瘍の自壊を認め良好な経過を得た乳幼児乳様突起炎の1例
○増満 俊喜¹⁾, 山本 陽平¹⁾, 津田 潤子¹⁾, 柳生 健吾²⁾, 菅原 一真¹⁾
1) 山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学
2) 徳山中央病院
- P-29 鼻カニューレの位置調整と経鼻ハイフロー療法が有効であった梨状口型先天性鼻腔狭窄症
○丸山裕美子¹⁾, 西橋 祐樹²⁾
1) 黒部市民病院 耳鼻いんこう科
2) 黒部市民病院 小児科
- P-30 小児無汗性外胚葉形成不全症における口腔内所見の検討：兄弟例を通して
○任 智美¹⁾, 亀田 誠²⁾, 川島佳代子³⁾, 都築 建三¹⁾
1) 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター 小児科
3) 大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- P-31 OSAS に対する手術加療により改善した難治性夜間高血圧の1例
○坂上 翔大, 熊井 琢美, 岸部 幹, 高原 幹
旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第2日目 2026年7月3日(金)

(第2日目：第1会場)

シンポジウム3 8:50 ~ 10:20

耳鼻咽喉科領域講習 小児科領域講習

遺伝性症候群性難聴の Precision Medicine

司会：大竹 明 (埼玉医科大学 ゲノム医療科・小児科)
松永 達雄 (国立病院機構東京医療センター 感覚器センター)

症候群性難聴の遺伝学的検査—よりきめ細やかな診断と対応へ—

演者：松永 達雄 (国立病院機構東京医療センター 感覚器センター)

診断がついたその日から何が変わったか—CHARGE 症候群・Pendred 症候群・OPA1 関連疾患の症例を通して

演者：守本 倫子 (国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科)

難聴遺伝学的検査による症候群診断の臨床的意義とその後の課題—CHARGE 症候群・Noonan 症候群の経験から—

演者：仲野 敦子 (千葉県こども病院)

症候群性遺伝性難聴～Usher syndrome, Deafness Infertility Syndrome の経験～

演者：土橋 奈々 (九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

網羅的ゲノム解析により明らかとなる遺伝性疾患の併存 (dual diagnosis)

演者：大橋 博文 (埼玉県立小児医療センター)

小児科・耳鼻咽喉科合同セッション3 10:30 ~ 11:30

明日から役立つ！異物除去

司会：海邊 昭子 (獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

明日から役立つ！異物除去

演者：海邊 昭子 (獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

小児の下気道異物 ～当院での診療の実際とボーダーレスの重要性～

演者：石立 誠人（東京都立小児総合医療センター 呼吸器科）

エックス線単純撮影で異物が確認された小児の消化管異物症

演者：浮山 越史（杏林大学 小児外科）

ランチオンセミナー 3 11:40 ～ 12:40

共催：株式会社日本コクレア

アウトカムを最大化する小児人工内耳医療—早期介入 × 家族中心ケア × テクノロジー

司会：伊藤 真人（自治医科大学 耳鼻咽喉科）

小児における人工内耳および補聴器介入の長期聴覚転帰

演者：穉吉 亮平^{1,2)}

1) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

2) 東京医療センター臨床研究（感覚器）センター

Best Practices in Pediatric Cochlear Implant Care: Early Intervention and Family-Centered Habilitation

演者：Katie Neal（The Shepherd Centre）

特別講演 12:50 ～ 13:50

耳鼻科外来で役立つ子どものこころの見立てと対応

司会：伊藤 真人（自治医科大学 耳鼻咽喉科）

演者：作田 亮一（獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター）

手術供覧 14:00 ～ 15:00

小児に対する鼻副鼻腔・頭蓋底手術

司会：田中 康広（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

小児だからといって手術を諦めない—注意点とその先へ—

演者：大村 和弘（東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室）

小児における鼻副鼻腔腫瘍性疾患に対する手術戦略

演者：青木 聡（獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

小児科・耳鼻咽喉科合同感染症セミナー 15:10 ~ 16:10

耳鼻咽喉科領域講習 小児科領域講習

難聴と感染症～先天性サイトメガロウイルス感染症のこれまでとこれから～

司会：守本 倫子（国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科）

磯部 裕介（浜松医科大学 小児科学講座）

先天性サイトメガロウイルス感染症 一見つける，治療する，そして予防する時代へー

演者：鳥居 ゆか（名古屋大学医学部附属病院）

遅発性難聴を見逃さないために：静岡モデルから考える cCMV ユニバーサルスクリーニング

演者：喜多 淳哉（浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

共通講習（感染症） 16:20 ~ 17:20

共通講習（感染症）

医療大規模データ（DPC）解析からみえてくる知見：COVID-19 流行前後における感染性疾患の
動向

司会：高谷 具純（獨協医科大学埼玉医療センター 小児科）

演者：日高 浩史^{1,2)}

1) 関西医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

2) 小児渗出性中耳炎診療ガイドライン作成委員会

(第2日目：第2会場)

スイーツセミナー 3 9:20 ~ 10:20

共催：ダイアテックジャパン株式会社

AIDED Cortical 一小児への CAEP の新たな活用方法の模索—

司会：大石 直樹 (慶應義塾大学 耳鼻咽喉科)

演者：樫尾 明憲 (東京大学 耳鼻咽喉科)

一般演題：口演

第11群 中耳炎

10:30 ~ 11:30

座長：堤 剛 (東京科学大学 耳鼻咽喉科)

高橋 邦行 (宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

O-54 チューブ脱落を原因とする小児鼓膜穿孔に対する治療方針について

○金沢 弘美, 吉田 尚弘

自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-55 当科における小児の弛緩部型真珠腫性中耳炎の検討

○深美 悟¹⁾, 増山 由丹¹⁾, 滝瀬由吏江¹⁾, 永島 祐美¹⁾, 中山 次久¹⁾,
栃木 康佑²⁾, 穂吉 亮平²⁾, 田中 康広²⁾

1) 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

2) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-56 鼓膜穿孔を伴う慢性中耳炎における耳小骨固定の術前予測因子：画像所見と聴力学的特徴の解析

○茂木 雅臣, 近松 一朗

群馬大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

O-57 新型コロナウイルス感染症流行が小児滲出性中耳炎に与えた影響～医療大規模データ (DPC) 解析から

○日高 浩史¹⁾, 池田 怜吉²⁾, 仲野 敦子²⁾, 伊藤 真人²⁾, 飯野ゆき子²⁾,
小林 一女²⁾, 上出 洋介²⁾, 吉田 晴郎²⁾, 栃木 康佑²⁾, 橋本 研²⁾,
笠井 正志²⁾, 堀井 新²⁾

1) 関西医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

2) 小児滲出性中耳炎診療ガイドライン作成委員会

O-58 小児反復性中耳炎における液性免疫能の検討：血清 IgA および IgG2 サブクラスに着目した後方視的解析

○河野 正充¹⁾，森田 洋平¹⁾，木下 哲也¹⁾，金子富美恵^{1,2)}，大谷真喜子¹⁾，保富 宗城¹⁾

- 1) 和歌山県立医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 済生会有田病院 耳鼻咽喉科

O-59 口蓋裂児における滲出性中耳炎再発率及び鼓膜換気チューブ抜去後の鼓膜穿孔残存率に関する検討

○木勢 彩香，三好 直人，甘利 泰伸，小宅功一郎，今泉 直美，小林 齊
昭和医科大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科

ランチオンセミナー 4 11:40 ~ 12:40

共催：株式会社シノテスト

先天性サイトメガロウイルス感染症の診療：耳鼻咽喉科医と小児科医のさらなる連携の重要性

司会：守本 倫子（国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科）

演者：森岡 一朗（日本大学医学部 小児科学系小児科学分野）

一般演題：口演

第 12 群 腫瘍・膿瘍

12:50 ~ 14:00

座長：楯谷 一郎（京都大学）

荒木 幸仁（防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座）

O-60 当科で経験したランゲルハンス組織球症の 1 例

○増山 由丹，滝瀬由吏江，永島 祐美，深美 悟，平林 秀樹，中山 次久
獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-61 ハイブリッド手術室にて術中 CT を併用して施行した小児鼻骨骨腫切除術の一例

○和泉佐季子¹⁾，加藤 久幸¹⁾，吉岡 哲志²⁾，岩田 義弘¹⁾，田邊 陽介¹⁾，天野実貴子³⁾

- 1) 藤田医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 藤田医科大学岡崎医療センター 耳鼻いんこう科
- 3) 藤田医科大学ばんだね病院 耳鼻咽喉科

O-62 小児喉頭乳頭腫の 3 例

○今村香菜子，齋川 智弘，三好 直人，鈴木 法臣，守本 倫子
国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

O-63 Ex-Utero Intrapartum Treatment (EXIT) における逆行性挿管が有用であった胎児巨大頸部奇形腫の1例

○岡崎 鈴代, 上野 裕也, 九鬼 惇人
大阪母子医療センター

O-64 当科における小児深頸部膿瘍の検討

○松尾 基視
川崎市立川崎病院 小児科

O-65 AYA 世代神経線維腫症1型症例への対応

○紺屋 紗弓, 安松 隆治, 木村 隆幸, 佐藤 満雄
近畿大学

O-66 1歳女児の上顎骨に発生した菌原性線維粘液腫の1例

○横山 菜悠, 小森 学, 竹内 美緒, 菅野 智子
聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科

ダイバーシティ推進委員会企画セミナー 14:00 ~ 15:00

見える障害・見えない障害—小耳症と美容外科診療から見てきたもの—

司会：片岡 祐子（岡山大学病院 耳鼻咽喉科）

演者：丸山 成一（医療法人丸山成一美容外科 ヒルズ美容クリニック）

スイーツセミナー4 15:10 ~ 16:10

共催：メドエルジャパン株式会社

明日から実践できる小児人工内耳マネジメント —外来から手術まで—

司会：太田 有美（独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 人工内耳・難聴センター）

演者：吉村 豪兼（信州大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

一般演題：口演

第13群 聴覚障害

16:20 ~ 17:10

座長：有本友季子（千葉県こども病院 耳鼻咽喉科）

岡崎 鈴代（大阪母子医療センター）

O-67 当院における新生児聴覚スクリーニング refer 初診児の先天性サイトメガロウイルス感染精査と聴力評価の現状

○勝沼紗矢香¹⁾, 上坂紗貴子¹⁾, 大津 雅秀^{1,2)}

1) 兵庫県立こども病院

2) 兵庫県こどものきこえ相談センター

- O-68 遅発性難聴で発症し、後方視的に先天性 CMV 感染症の診断が³ついた 3 症例
○今井 直子, 安達のどか, 浅沼 聡
埼玉県立小児医療センター 耳鼻咽喉科
- O-69 原因不明の難聴児に対する乾燥臍帯を用いた先天性サイトメガロウイルス検査の検討
○増田佐和子¹⁾, 臼井 智子¹⁾, 松永 達雄²⁾
1) 国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科
2) 国立病院機構東京医療センター 臨床研究センター 聴覚・平衡覚研究部/
臨床遺伝センター
- O-70 川崎病罹患後に遅発性難聴を認めた 3 例の検討
○寺岡 正人, 羽藤 直人
愛媛大学医学部耳鼻咽喉科
- O-71 川崎病罹患後に両側感音難聴を発症した 1 例
○三好 直人, 齋川 智弘, 今村香菜子, 鈴木 法臣, 守本 倫子
国立成育医療研究センター

(第2日目：第3会場)

一般演題：口演

第14群 聴覚・言語検査 9:00～10:00

座長：岡野 高之（藤田医科大学ばんだね病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
杉本 寿史（金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- O-72 2歳以下の前言語期から介入した両側高・重度難聴児におけるリトルイヤーズスコアと初語到達期間の検討
○矢崎 牧, 任 智美, 都築 建三
兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-73 当科における小児難聴遺伝学的検査の検討～臨床的特徴と STRC 変異の重要性～
○菅野 智子¹⁾, 横山 菜悠¹⁾, 竹内 美緒¹⁾, 笹野 恭之¹⁾, 小森 学¹⁾, 宇佐美真一²⁾
1) 聖マリアンナ医科大学病院 耳鼻咽喉科
2) 信州大学医学部 人工聴覚器学講座
- O-74 機能性難聴のある小児例に対する TIN テストによる真の閾値推定の試み
○岡野 由実^{1,2)}, 瀬戸由記子²⁾, 井上 彰子²⁾, 井関 琢哉^{2,3)}, 和田 弘太²⁾
1) 群馬パース大学リハビリテーション学部 言語聴覚学科
2) 東邦大学医療センター大森病院 耳鼻咽喉科
3) いせき耳鼻咽喉科
- O-75 歪成分耳音響放射の入出力関数を用いた閾値推定の小児聴覚医療における有用性
○ペーターズフロリアン
パースメディカルジャパン株式会社
- O-76 SFI メーターを用いた幼児の中耳機能評価の試み
○村越 道生¹⁾, 杉本 寿史²⁾
1) 金沢大学 理工研究域フロンティア工学系
2) 金沢大学 医薬保健研究域・医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

O-77 3歳児健診の構音の検診の検査語の検討

○青木 俊仁¹⁾, 浅岡 拓希²⁾, 坂本 和也^{2,4)}, 伊藤 美幸²⁾, 佐藤 公美^{2,3)},
近藤 英司⁴⁾, 宇高 二良^{2,4)}, 北村 嘉章⁴⁾

- 1) 高知リハビリテーション専門職大学
- 2) 宇高耳鼻咽喉科医院
- 3) 熊本保健科学大学
- 4) 徳島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

一般演題：口演

第15群 喉頭気管

10:00 ~ 11:30

座長：齋藤康一郎（杏林大学医学部 耳鼻咽喉科）

熊井 良彦（長崎大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

O-78 喉頭軟弱症に対する声門上形成術の治療成績と早期介入の検討

○小森 学¹⁾, 大林 樹真²⁾, 横山 菜悠¹⁾, 菅野 智子¹⁾, 池田このみ¹⁾

- 1) 聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科
- 2) 聖マリアンナ医科大学 小児外科

O-79 Ex utero intrapartum treatment (EXIT) による気管切開術を施行した先天性上気道閉塞症候群の1例

○高田 菜月¹⁾, 山田 南星¹⁾, 小川 武則²⁾

- 1) 岐阜県総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 岐阜大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-80 喉頭気管分離術をしなくて良かった一例

○益田 慎

県立広島病院 小児感覚器科

O-81 長引く鼻漏と湿性咳嗽を主訴とした活性化PI3K-delta症候群の小児例

○竹内 万彦¹⁾, 坂井田 寛²⁾, 柴田 博史²⁾

- 1) 松阪中央総合病院 耳鼻咽喉科
- 2) 三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-82 先天的な構造異常による上気道狭窄を伴う症候群に対する気道評価としてのDISEの有用性

○鈴木 法臣, 齋川 智弘, 三好 直人, 今村香葉子, 守本 倫子

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

- O-83 鎖骨下動脈起始異常を伴う小児気管切開術の1例
○嶋崎絵里子, 柳谷 諒子, 石田 知也, 杉山庸一郎
佐賀大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座
- O-84 当科で経験した運動誘発性喉頭閉塞症 11 例の検討
○大谷真喜子¹⁾, 河野 正充¹⁾, 金子富美恵^{1,2)}, 木下 哲也¹⁾, 森田 洋平¹⁾,
保富 宗城¹⁾
1) 和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 済生会有田病院 耳鼻咽喉科
- O-85 声門閉鎖術の術式の検討
○伊勢 一哉
1) 高知大学医学部 外科学講座小児外科学
2) 山形県立中央病院 小児外科
3) 仙台赤十字病院 小児外科
- O-86 喉頭気管分離術後に著明な呑気を呈した重症心身障害児の1例
○齋川 智弘¹⁾, 三好 直人¹⁾, 今村香菜子¹⁾, 鈴木 法臣¹⁾, 益田 慎²⁾,
守本 倫子¹⁾
1) 国立成育医療研究センター
2) 県立広島病院

一般演題：口演

第 16 群 聴覚支援・音声言語 12:50 ~ 14:20

座長：石川浩太郎（国立障害者リハビリテーションセンター病院）
千田いづみ（阿南医療センター 耳鼻咽喉科・言語聴覚センター）

- O-87 石川県における包括的難聴児支援体制
○杉本 寿史¹⁾, 武居 渡²⁾
1) 金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 金沢大学 人間社会研究域学校教育系

- O-88 0歳代から言語聴覚療法を開始した難聴児の言語発達
○能登谷晶子¹⁾, 外山 稔^{1,2)}, 原田 浩美²⁾, 佐野 遥菜³⁾, 杉本 寿史⁴⁾,
石丸 正¹⁾
1) 耳順会ひょうたん町耳鼻咽喉科医院
2) 東京工科大学医療保健学部 リハビリテーション学科
3) びわこリハビリテーション専門職大学リハビリテーション学部
言語聴覚療法学科
4) 金沢大学医薬保健研究域医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- O-89 徳島県における夏季補聴相談の取り組み
○島田 亜紀^{1,2,3)}, 坂本 幸²⁾, 近藤 英司²⁾, 石谷 えみ²⁾, 北村 嘉章²⁾
1) せきね耳鼻咽喉科医院
2) 徳島大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科
3) 徳島県聴覚支援学校校医
- O-90 就学直前に両側難聴の診断となった3症例の検討から—5歳児健診に期待される早期精査と連携の重要性—
○有本友季子, 外池百合恵, 仲野 敦子
千葉県こども病院 耳鼻咽喉科
- O-91 聞き取り困難症 (LiD) 小児学童に対する診断と支援の現状と展望
○阪本 浩一
大阪公立大学大学院 聴覚言語情報機能病態学
- O-92 小児 LiD/APD 6例の検討
○石谷 えみ¹⁾, 近藤 英司¹⁾, 東 貴弘¹⁾, 坂本 幸¹⁾, 島田 亜紀^{1,2)},
北村 嘉章¹⁾
1) 徳島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) せきね耳鼻咽喉科医院
- O-93 学童期の一側性外耳道閉鎖症例に対する軟骨伝導補聴器の効果
○森本 千裕¹⁾, 西村 忠己¹⁾, 大塚進太郎²⁾, 澤西 和恵²⁾, 北原 紘¹⁾
1) 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
2) 奈良県総合医療センター 耳鼻いんこう科
- O-94 低年齢児の骨導補聴器 ADHEAR 使用経験について
○斎藤 杏子, 伊藤 有未, 藤枝 重治
福井大学

O-95 小児における吃音と不安の関連性

○富里 周太, 小澤 宏之

慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室

謝 辞

第 21 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会の開催にあたり、皆様より多大な御支援と御協力を賜りました。ここに謹んで御礼申し上げます。

【共催】

カクタスコミュニケーションズ株式会社
株式会社日本コクレア
株式会社シノテスト
ダイアテックジャパン株式会社

富士フイルム富山化学株式会社
マキチエ株式会社
株式会社 名優
メドエルジャパン株式会社

【機器展示】

カクタスコミュニケーションズ株式会社
日本コクレア
コデン株式会社
シースター株式会社
セオリアファーマ株式会社
ソノヴァ・ジャパン株式会社
ダイアテック株式会社

第一医科株式会社
デマント・ジャパン株式会社
永島医科株式会社
ニールメッド株式会社
マキチエ株式会社
株式会社名優
日本メドトロニック株式会社

【広告】

オリンパスマーケティング株式会社
クラシエ薬品株式会社
セオリア ファーマ株式会社
BioMrinPharmaceutical Japan 株式会社

マキチエ株式会社
リジェネロン・ジャパン株式会社
株式会社ツムラ
Meiji Seika ファルマ株式会社

【寄付】

医療法人ヘブロン会大宮中央総合病院
株式会社 岡野電気

東日本リオン株式会社

【助成】

公益財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会 (SPIO)

鈴鹿メモリアル ペガサス基金

(五十音順, 敬称略)
令和 8 年 5 月末日現在

第 21 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会
会 長：田中 康広
副会長：高谷 具純

MEMO

MEMO

服薬コンプライアンス向上を目指して

粒が小さい
細粒剤



クラシエの漢方

クラシエ KB2スティック

湯剤を目指した
抽出方法を選択

高めた製剤^{※2}

エキスの含有率を

賦形剤を少なくし

スティック包装

飲みやすさに配慮した

1日2回^{※1}の漢方

85.4%の方が「1日2回製剤が良い^{※3}」と回答¹⁾

こだわりの品質

暮らしに寄り添う漢方へ。

生薬の配合量
と種類に着目

小さな飲み口^{※4}

※1 通常、成人1日量を2〜3回に分割し、食前又は食後に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。
※2 厚生労働省「漢方製剤エキス製剤の取り扱いについて（厚生省薬務局審査課長通知、薬審2第120号、1985）」以前以後を比較。
※3 「1日2回のほうがよい」とどちらかといえは1日2回のほうがよい」と回答した方の合計。※4 旧品は飲み口が50mm、現行品は24.3mm。
1) 一般生活者を対象としたインターネット調査(n=103) 調査時期:2023年12月 調査会社:株式会社インテージヘルスケア 調査本体:クラシエ薬品株式会社

クワン1 薬品株式会社 〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20
[文庫請求先]漢方薬学術振替部 TEL 03(5446)3352 FAX 03(5446)3371
[製品情報お問合せ先]お客様相談センター TEL 03(5446)3334 FAX 03(5446)3374
(受付時間)10:00~17:00(土、日、祝日、弊社休業日を除く) 2024年1月作成

CEOLIA

減感作療法薬（アレルゲン免疫療法薬）

アシテア[®] ダニ舌下錠

100単位(IR) / 300単位(IR)

Actair

処方箋医薬品^{※1}
注) 注意一医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載



※効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については、電子化された添付文書をご参照ください。



製造販売元【文献請求先及び問い合わせ先】
塩野義製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-1-8
医薬情報センター TEL 0120-956-734



お問い合わせ先
セオリアファーマ株式会社 メディカルインフォメーション室
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号
TEL 0120-72-1136 (フリーコール 9:00~17:00 / 土・日・祭日は除く)

2025年9月作成
ACT 2-09.1_202509

わたしの補聴器

あなたの声を聞くための

きこえは絆

大切な誰かの言葉や、好きな音楽に、ふと耳を澄ますようにごく自然に使って欲しいから。
あなたのきこえに寄り添って、あなたのためにカスタマイズされた最適な補聴器を届けます。
補聴器をもっと快適に、あなたらしく。マキチエは、補聴器であなたと繋がりたい。



ヒト型抗ヒトIL-4/13受容体モノクローナル抗体 薬価基準収載

デュピクセント®

皮下注300mgペン
皮下注300mgシリンジ
皮下注200mgシリンジ

DUPIXENT デュビルマブ(遺伝子組換え)製剤
生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

「効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。

製造販売元: **サノフィ株式会社**
〒163-4488
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

販売提携: **リジェネロン・ジャパン株式会社**

MAT-JP-2402476-1.0-04/2024
2024年4月作成



生薬には、
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。

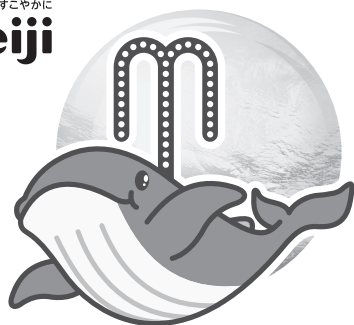


株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。
医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 (監)

明日をもっとすこやかに

meiji



経口用セフェム系抗生物質製剤

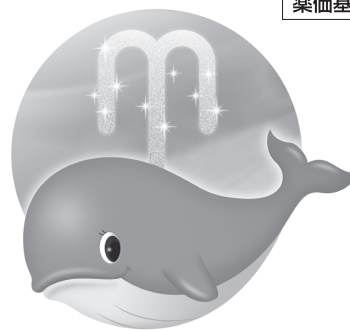
処方箋医薬品[※]

日本薬局方 セフジトレン ピボキシル錠

メイアクトMS[®]錠100mg

MEIACT MS[®] TABLETS 100mg

薬価基準収載



経口用セフェム系抗生物質製剤

処方箋医薬品[※]

日本薬局方 セフジトレン ピボキシル細粒

メイアクトMS[®]小児用細粒10%

MEIACT MS[®] FINE GRANULES 10%

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能・効果、用法・用量、用法・用量に関連する使用上の注意、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等、詳細は製品添付文書をご参照ください。

製造販売元

Meiji Seika ファルマ株式会社

東京都中央区京橋 2-4-16

<http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>

<資料請求先>

Meiji Seika ファルマ株式会社 くすり相談室

〒104-8002 東京都中央区京橋 2-4-16

電話(0120)093-396、(03)3273-3539

作成：2014.8

OLYMPUS

VISERA S

Discover Next Generation,
Patient-Centered
Diagnostic Imaging



VISERA S Video System Center
OTV-S500



HD画質/NBI/ストロボ観察の機能を統合した 外来診療に最適なオールインワンビデオプロセッサー

VISERA Sは耳鼻咽喉科頭頸部外科領域の診療と患者様のアウトカムの改善を目的としたオールインワンのイメージングプラットフォームです。

高精細なHD画像がNBIモードやストロボ観察モードでも実現し、各モードの切り替えを簡単に行うことが出来る為、より正確な診断をサポートします。

製造販売元 オリンパスメディカルシステムズ株式会社

販売名 医療機器番号
VISERA S ビデオシステムセンター OLYMPUS OTV-S500 306ABBZX00035000

オリンパスマーケティング株式会社

www.olympus.co.jp

B:OMARIN[®]

WE WORK FOR HOPE



一日でも早く、一人でも多く 希少疾患に悩む人たちに届くように

To bring more smiles to patients and families
One more patients, One day earlier

医療関係者向けサイト メディカルプラス
希少疾患(骨系統疾患や代謝性疾患など)に
関する最新情報をお届けします



問い合わせ先
BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社
メディカルインフォメーション
TEL : 0120-555-386 medinfoasia@bmrn.com

B:OMARIN[®] BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 16階

December 2024
APAC-MPRL-00127



Japan Society for Pediatric ORL